



いわき市医療センター

Iwaki City Medical Center



基本理念

「慈心妙手」

わたしたちは、市民の健康と生命を守るため、安全で安心な医療を提供し、地域から信頼され、進歩し続ける病院を目指します。

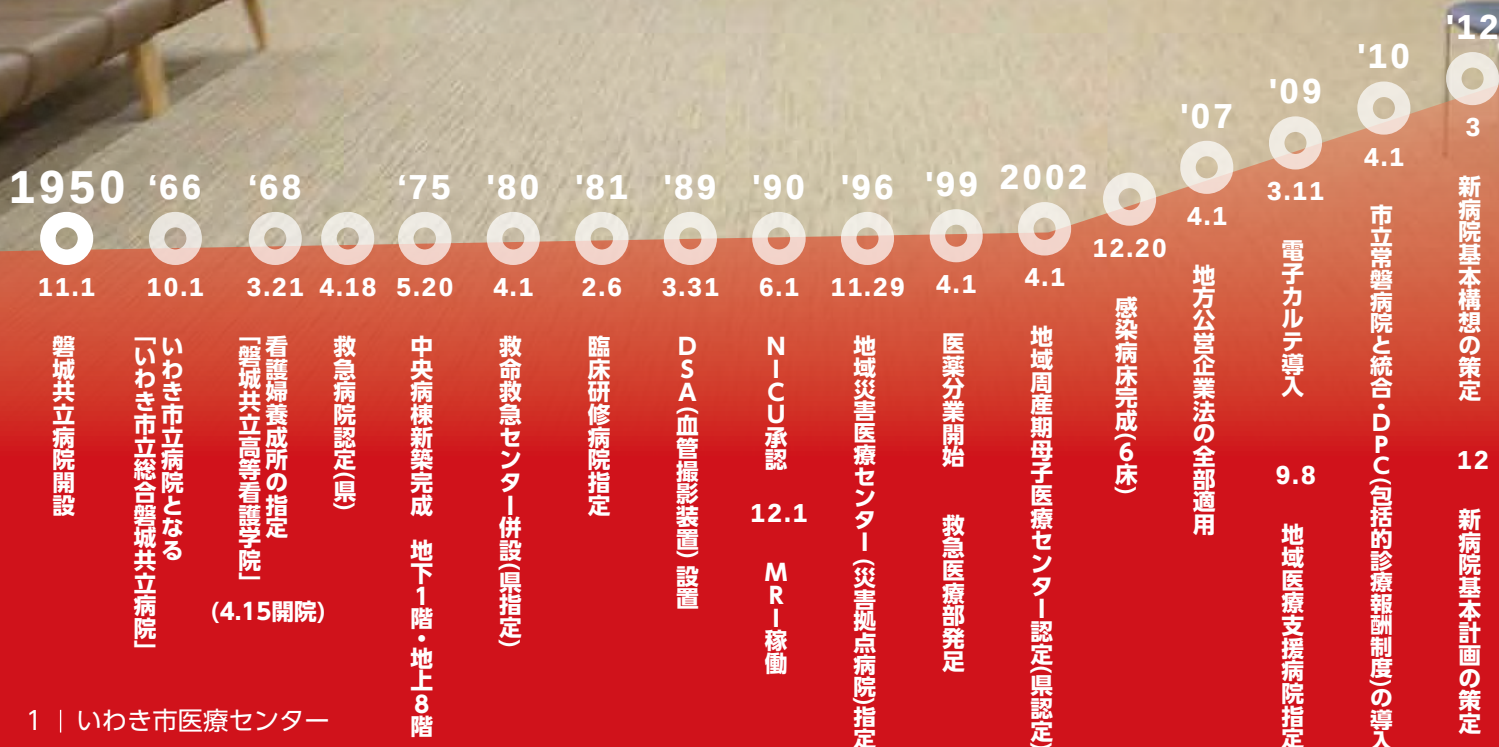
「慈心」(じしん：相手を慈しみ思いやる気持ち)で患者さんに接し、「妙手」(みょうしゅ：優れた医療技術)で診察、治療を行うことです。

基本方針

1. 浜通り地区の中核病院としての役割を担います。
2. 地域と連携し、高度医療、先進医療、救急医療の充実に努めます。
3. 明日を担う医療従事者を育成します。
4. 患者さんと職員との信頼関係を築くことに努めます。
5. 安全で安心な医療を提供するため「チーム医療」を実践します。
6. 自治体病院として良質な医療の提供と健全経営に努めます。

患者さんの権利と責務

1. 患者さんは、人格、価値観が尊重され、安全で安心な医療を公平、公正に受ける権利があります。
2. 患者さんは、病気、治療、検査、看護、症状の経過、医療の内容などについて十分な説明を受け、ご自身の意思により、治療方法などを選択・決定・中止する権利があります。
3. 患者さんは、診療上の個人情報やプライバシーが守られる権利があります。
4. 患者さんは、定められた手続きにより、ご自身の診療記録の開示を求める権利があります。
5. 患者さんは、健康に関する指導や情報提供を受ける権利があります。
6. 患者さんは、ご自身の医療内容について、他医療機関の医師の意見（セカンドオピニオン）を求める権利があります。
7. 患者さんは、病院の医療従事者に対して、ご自身の病気や症状、怪我などの情報を誠実に伝える責務があります。
8. 患者さんは、病院の諸規則を守る責務があります。



競争ではなく協同

いわき市病院事業管理者 新谷 史明



日頃より、市病院事業に対し多大なご支援を賜り、深く感謝申し上げます。
当センターは、昭和25年に「磐城共立病院」として開設し、平成30年の新病院開院を機に「いわき市医療センター」に名称を変更しましたが、これまでの間、地域の中核病院として、地域から信頼され、進歩し続ける病院を目指し運営して参りました。

近年、地域医療を取り巻く環境が大きく変化する中、いわきの医療を維持するためには「競争」ではなく「協同」をキーワードに、関係機関が連携し合うことが必要であると考えております。先々までを見据え、地域全体でいわきの未来を切り開いていく所存です。

今後も、第三次救急医療やがん医療など高度急性期医療を着実に提供するとともに、明日の地域医療を担う医師をはじめとした医療スタッフの育成にも力を注ぐなど、全力で地域医療に貢献して参ります。引き続き、皆さまのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

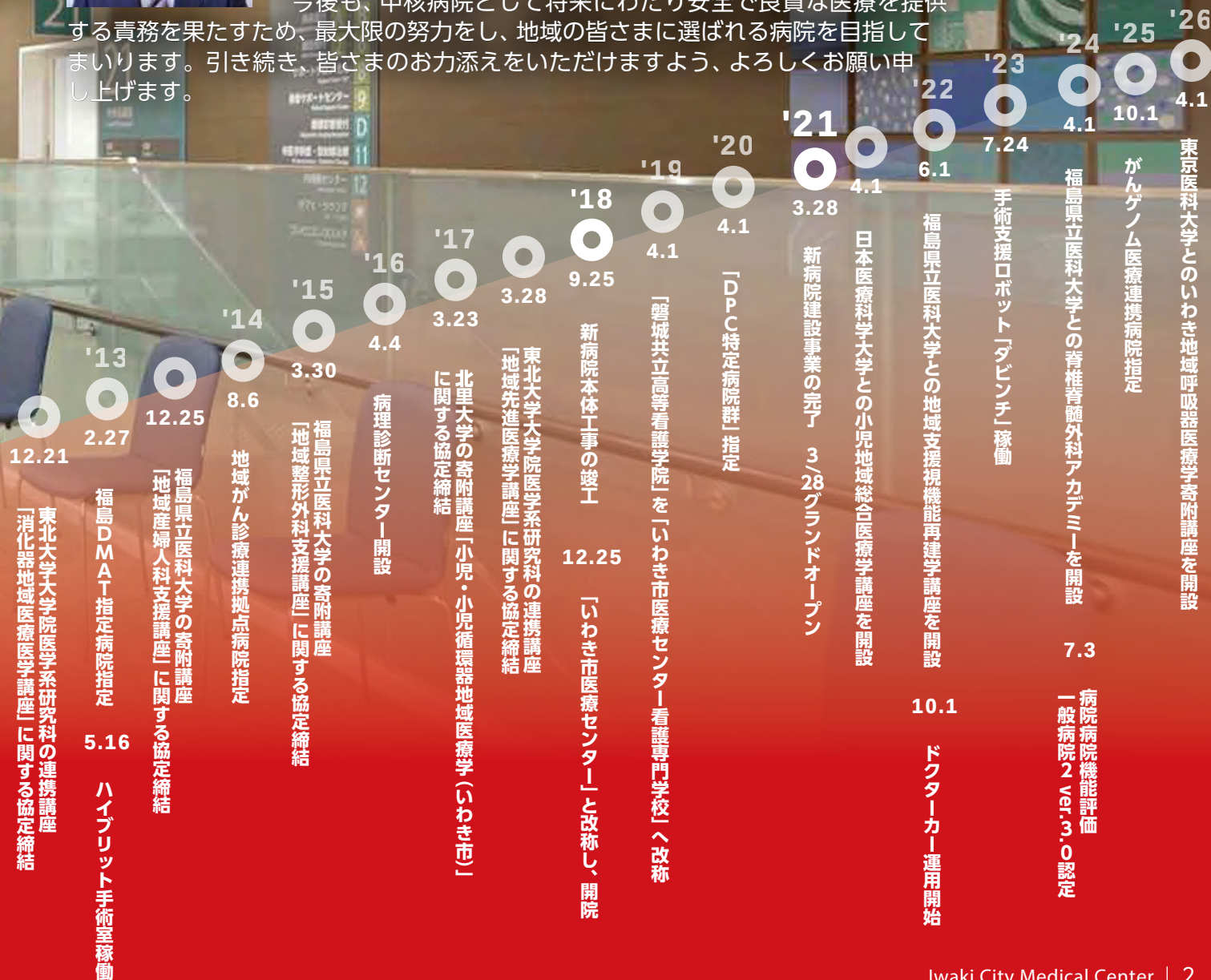
選ばれる病院へ

いわき市医療センター院長 杉 正文



日頃より、当センターの病院運営に対し多大なご理解を賜り深く感謝申し上げます。
高齢化と少子化が加速し、基幹病院としての役割がますます重要になっている中、がんゲノム医療連携病院への指定やドクターカー稼働日を増やすなど地域医療体制の強化に努めています。また、おでかけ医療センターやメディカルフェスティバルの開催など市民の方々と直接接する機会を創出する取組みを進めています。

今後も、中核病院として将来にわたり安全で良質な医療を提供する責務を果たすため、最大限の努力をし、地域の皆さまに選ばれる病院を目指してまいります。引き続き、皆さまのお力添えをいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。



当センターの機能・役割

安全・安心な医療を提供し地域の中核病院として役割を

福島県浜通り地区の中核病院として、高度急性期医療を担うとともに、地域の医療機関との連携や役割分担を図り、地域完結型医療の実現を目指します。

地域の高度急性期医療を担うため、先進的な設備・医療機器を導入しており、質の高い治療・検査体制を整えています。

急性期医療の中心

全13室の手術室を備え、手術支援ロボット「ダビンチ」も導入しています。

手術室、ICU、E-ICU、HCU、臨床工学部門等がワンフロアに集約されており、各部門が連携して効率的な集中治療を行うことができます。



■ダビンチ

ロボットアームの可動域は広く、お腹に開ける穴は最小限にでき、身体的負担を抑えられます。



■バイオフィンルーム

徹底した感染防止対策が求められる整形外科で使用され、高い清潔度を維持できる手術室です。



CT撮影装

様々な方向からX
の断面画像を
約10秒の息止めで
撮影が可能な320
いま

果たします

MRI装置 (3 テスラ)

磁場強度が3テスラのMRI装置を1台、
1.5テスラを1台導入しています。最新
のAI技術を搭載し、検査の高速化
や画像の提供を可能としています。



SPECT - CT

体内に注入したRI (放射性同位元素)
の分布状況を可視化するRI画像と
CT画像を重ね合わせた、より鮮明な
画像が一度の検査で得られます。



置 (320列)

線を照射して身体
取得します。
胸から骨盤までの
列を2台導入して
す。

救急医療

令和7年度 救急車受入れ件数

4,183件

福島県浜通り地区で唯一の第三次救急医療機関として、24時間体制で重篤な患者さんの急性期治療を行っています。

屋上ヘリポートを設置し、一刻を争う患者さんの受入体制を整えているほか、「病院前からの医師介入による攻めの救急医療」をモットーにドクターカーも運用しており、1秒でも早く患者さんの治療に介入し、救命率の向上や後遺症の軽減を図っています。



救命救急センター



救急外来受付



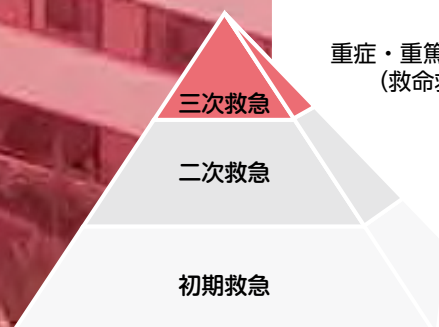
三次救急初期治療室



E-ICU（救急集中治療室）

市内の救急医療提供体制のイメージ

当センターは、主に三次救急医療を提供する医療機関です。
生命を守る「最後の砦」として、他医療機関等と連携しながら救急医療提供体制の整備に努めています。



重症・重篤な救急患者に対応
(救命救急センター)

入院治療が必要な救急患者に対応
(病院群輪番制)

比較的症状の軽い救急患者に対応
(休日夜間急病診療所、在宅当番医)

がん医療

地域医療がん拠点病院として、手術・薬物療法・放射線治療を組み合わせた集学的治療を充実させています。

早期がんの治療から緩和ケアまで、質の高いがん治療の提供に努めているほか、患者さんやご家族に必要な支援につながるための様々なサポートを行っています。

また、令和7年10月にがんゲノム医療連携病院に指定され、東北大学病院などと連携してがんゲノム医療を提供しています。

令和7年度 外来腫瘍化学療法
診察料等算定件数

4,362 件

令和7年度 放射線件数

14.8 万件



▲エキスパート
パネルの様子

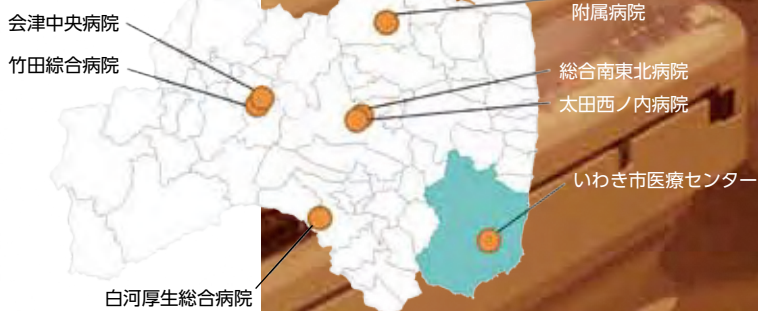
がんゲノム医療連携病院とは？

東北大学病院などのがんゲノム中核連携病院や拠点病院が実施する多職種による検討会（エキスパートパネル）に参加し、患者さんに説明ができる医療機関のことです。

がん診療連携拠点病院とは？

がん診療の地域格差を無くし、全ての地域で質の高いがん医療を提供できる体制づくり（がん医療の均てん化）を推進するため、地域のがん医療の中核となる医療機関のことです。

当センターは平成26年8月から指定されており、他医療機関と連携しながら、がん診療の充実を目指しています。



福島県内のがん診療連携拠点病院（令和8年4月現在）

小児・周産期母子医療



NICU (新生児用集中治療室)

地域周産期母子医療センターとして、産科、NICU、GCU、小児科の病棟をワンフロアに集約し、連携を強化することで、ハイリスク出産や低出生体重児への医療提供など周産期医療の充実を図っています。



産科個室



産科病棟内分娩室



小児病棟

脳血管疾患・心疾患医療



ハイブリット手術室

地域の高度急性期医療を担う拠点病院として、全身血管病治療を積極的に推進しているほか、ハイブリッド手術室を有し、外科的手術と血管内治療の併用を伴う高度な手術を安全に実施できる環境を整えています。



ICU (集中治療室)



心臓カテーテル室

災害医療・感染症医療



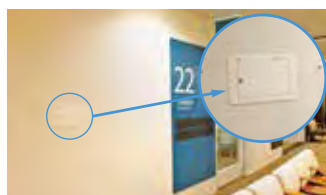
DMAT隊員

地域災害拠点病院として、非常時にも切れ目なく医療提供を行うため、建物本体を免震構造としています。1階きょうりつ講堂や1・2階ホスピタルストリートは医療ガスなどのアウトレットを配置したトリアージスペースとしており、屋外にはマンホールトイレなども整備しています。

また、第二種感染症指定医療機関として、陰圧機能付き病床を有しており、新興感染症の感染拡大時には、地域の医療機関との適切な役割分担のもと、必要な医療提供を行っていきます。



きょうりつ講堂
(壁面から医療ガス供給可)



医療ガスアウトレット
(ホスピタルストリート)



東12階病棟
(結核・感染症病床)



DMATカー
(R8年3月に更新しました)

地域医療連携



患者サポートセンター

地域医療連携、医療福祉相談、がん支援相談、訪問看護、入退院支援などの業務をワンストップサービス化した患者サポートセンターを設置し、患者さんの利便性向上を図るほか、地域の医療機関との連携を積極的に行っています。



患者サポートセンター



患者サポートセンター 相談窓口

外来部門

1F～2F

落ち着いた雰囲気「温かみ」のある色彩と、現代的でシンプルな「清々しさ」のある形状を取り入れ、癒しの環境の提供に努めています。また、東西に伸びるホスピタルストリートやサブストリートを軸に、外来診察室や各種検査室などを配置し、わかりやすく利用しやすい配置としています。



1



2



3



4

1 総合受付 2 ホスピタルストリート 3 中待合室 4 診察室



5



6



7



8



9

5 中央採血室 6 リハビリテーション室 7 画像診断受付 8 エコー室(腹部) 9 透析室

病棟部門

6F～12F

病室は、木調の自然な色合いで落ち着いたある療養空間とし、個室と4床室で構成しているほか、各階に談話室や面会室として利用できるデイルームを配置しています。



1



2



3



4

1 個室 2 4床室 3 デイルーム 4 スタッフステーション

院内設備

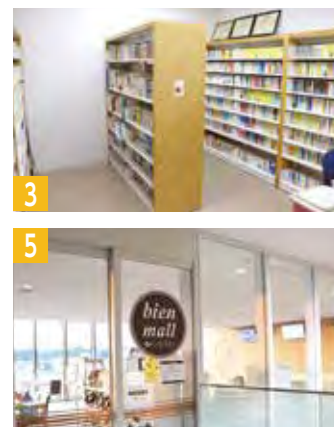
患者さんやそのご家族、面会に来られた皆様などの利便性向上のため、各種利便施設、サービス施設を設置しています。



1



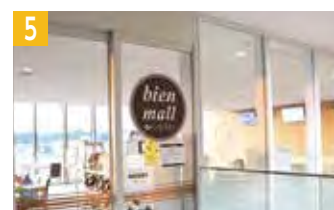
2



3



4



5

1 カフェ 2 コンビニエンスストア 3 患者図書館 4 美容室 5 レストラン



無料 Wi-Fi
(公衆無線LAN)の
ご案内

院内全域で無料Wi-Fiがご利用いただけます。
廊下等に掲示されているパスワードを入力し、ご利用ください。
※利用規約の詳細は当センター Webサイトでご確認ください。

フロアのご案内

12F

西12 入院フロア
Hospitalization Floor
1201 - 1221
120 人間ドック
Ningen Dock

東12 入院フロア
Hospitalization Floor
1251 - 1276

11F

西11 入院フロア
Hospitalization Floor
1101 - 1127

東11 入院フロア
Hospitalization Floor
1151 - 1177

10F

西10 入院フロア
Hospitalization Floor
1001 - 1025

東10 入院フロア
Hospitalization Floor
1051 - 1073

9F

西9 入院フロア
Hospitalization Floor
901 - 927

東9 入院フロア
Hospitalization Floor
951 - 977

8F

西8 入院フロア
Hospitalization Floor
801 - 828

東8 入院フロア
Hospitalization Floor
851 - 877

7F

西7 入院フロア
Hospitalization Floor
701 - 727

東7 入院フロア
Hospitalization Floor
751 - 777

6F

西6 入院フロア
Hospitalization Floor
601 - 625

東6 入院フロア
Hospitalization Floor
651 - 673

5F

西5 入院フロア
Hospitalization Floor
501 - 528

東5 入院フロア
Hospitalization Floor
551 - 580

4F

40 手術室
Operating Room
41 麻酔科・ペインクリニック
Anesthesia / Pain Clinic
401 家族控室
Family Waiting Room

43 ICU
Intensive Care Unit
45 HCU
High Care Unit
46 E-ICU
Emergency-Intensive Care Unit

47 血管撮影室
Angiography
48 高気圧酸素治療室
Hyperbaric Oxygen Therapy

3F

31 薬局(院内処方)
Dispensary(Prescription Counter)

病理診断センター
Pathology

2F

E 外来受付
Outpatient Reception
F 外来受付
Outpatient Reception
G 外来受付
Outpatient Reception

H 生理検査受付
Physiology Reception
20 中央採血室
Sample Collection
21 中央処置室
Central Treatment

22 化学療法室
Chemotherapy
23 リハビリテーション室
Rehabilitation
24 透析室
Dialysis

情報ラウンジ
Lounge
レストラン
Restaurant

1F

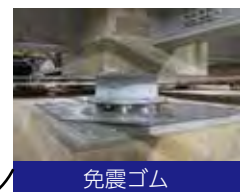
i 総合案内
Information
1 再来受付機
Returning Patient Automated Machine
2 医療連携
Medical Liaison
3 新患・再来受付
New Patient / Returning Patient
4 入院当日受付
Admission
5 文書受付
Documentation

6 会計
Accounting
7 自動支払機
Payment Terminal
8 サポートサロン えん
Support Salon "EN"
9 患者サポートセンター
Patient Support Center
A 外来受付
Outpatient Reception
B 外来受付
Outpatient Reception

C 救命救急センター
Emergency and Critical Care Center
11 核医学検査・放射線治療
RI Examination / Radiation Therapy
12 内視鏡センター
Endoscopy Center
D 画像診断受付
Diagnostic Imaging Reception

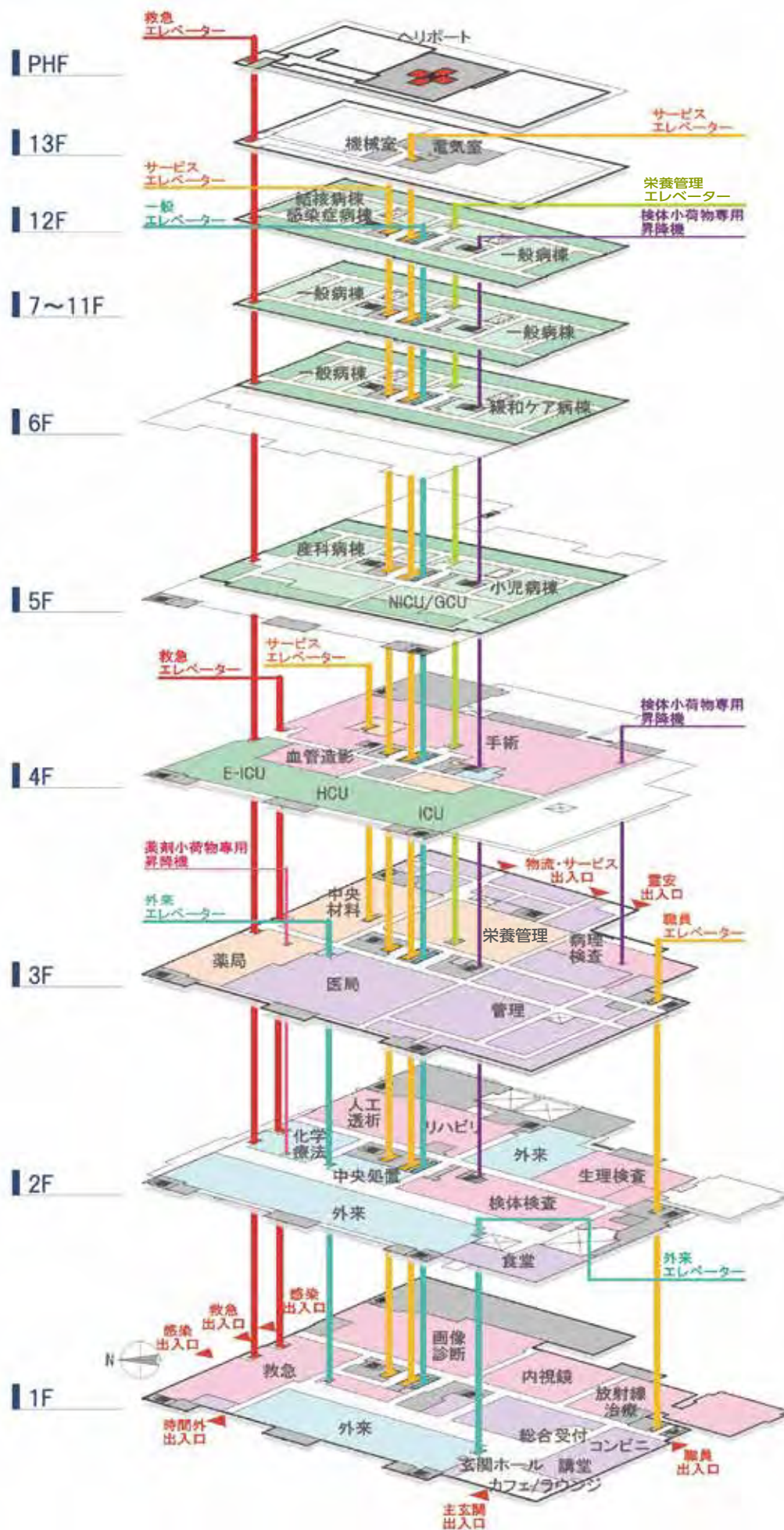
コンビニエンスストア
Convenience Store
カフェ・ラウンジ
Cafe/Lounge
きょうりつ講堂
KYORITSU Auditorium
患者図書室
Library
理容室・美容室
Barber / Beauty salon
ATM

ヘリポート		PH
電気室、機械室		13F
結核病棟 (15床)、感染症病棟 (6床)	一般病棟 (38床)	12F
一般病棟 (46床)	一般病棟 (46床)	11F
一般病棟 (46床)	一般病棟 (44床)	10F
一般病棟 (46床)	一般病棟 (46床)	9F
一般病棟 (46床)	一般病棟 (44床)	8F
一般病棟 (46床)	一般病棟 (46床)	7F
一般病棟 (46床)	屋上庭園 緩和ケア病棟 (20床)	6F
産科病棟 (30床) NICU (6床) GCU (12床)	屋上庭園 小児病棟 (29床)	5F
手術 血管造影 E-ICU (20床) HCU (12床) ICU (10床)		4F
薬局 中央材料 栄養管理 病理 医局 管理		3F
化学療法 透析 リハビリテーション 外来 臨床検査 レストラン		2F
救急 放射線 内視鏡 外来 患者サポートセンター 総合受付 カフェ・コンビニ 講堂		1F
免震層		



免震ゴム

階構成図





病院概要

敷地面積	72,051.80㎡
延べ面積	65,112.60㎡(うち病院棟 62,741.46㎡)
階数	地上13階(屋上ヘリポート)、地下階なし
高さ	55.67m

診療科目 (28科)

内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・脳神経内科・心療内科・緩和ケア内科・
外科・呼吸器外科・心臓血管外科・小児外科・整形外科・脳神経外科・形成外科・精神科・
小児科・皮膚科・泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・リハビリテーション科・
放射線診断科・放射線治療科・病理診断科・救急科・麻酔科・歯科口腔外科

許可病床数

総病床数
700床

一般病床：679床 結核病床：15床 感染症病床：6床

一般病床 の 内 訳

●ICU(集中治療室).....10床	●小児.....29床
●HCU(高度治療室).....12床	●産科.....30床
●E-ICU(救急集中治療室)....20床	●緩和ケア.....20床
●NICU(新生児用集中治療室)....6床	●その他.....540床
●GCU(新生児治療回復室).....12床	

指定医療機関 等一覧

- 保険医療機関
- 臨床研修指定病院
- 指定養育医療機関
- 第二種感染症指定医療機関
- 救急告示病院
- 地域周産期母子医療センター
- 原子力災害医療協力機関
- 救急救命士実習教育施設
- いわき市救急医療施設病院群輪番制病院
- 労災保険指定医療機関
- 歯科医師臨床研修指定病院
- 被爆者一般疾病医療機関
- 結核指定医療機関
- エイズ拠点病院
- 地域がん診療連携拠点病院
- 特定疾患治療指定医療機関
- DPC対象病院
- がんゲノム医療連携病院
- 母体保護法指定医療機関
- 生活保護法指定医療機関
- 指定自立支援医療機関(育成医療・更生医療)
- 国民健康保険療養取扱機関
- 地域災害拠点病院
- 地域医療支援病院
- 指定小児慢性特定疾病医療機関
- 福島DMAT指定病院

主な学会等 認定一覧

日本内科学会認定医制度教育関連病院
日本消化器病学会専門医制度認定施設
日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設
日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
日本心血管インターベンション治療学会研修施設
日本不整脈心電学会不整脈専門医研修施設
浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
日本高血圧学会高血圧認定研修施設
日本心身医学会認定医制度研修診療施設
日本小児外科学会専門医制度専門医育成認定施設
日本外科学会外科専門医制度修練施設
日本消化器外科学会専門医制度指定修練施設
日本胆道学会認定指導施設
日本肝胆膵外科学会高度専門医修練施設B
日本乳癌学会認定施設
日本形成外科学会認定施設
三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
胸部・腹部ステントグラフト実施施設
経カテーテルの大動脈弁置換術実施施設
日本整形外科学会専門医制度研修施設

日本手外科学会研修施設認定
日本眼科学会専門医制度研修施設
日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
日本周産期・新生児医学会新生児認定施設
日本産婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
福島県母体保護法指定医師研修病院
日本泌尿器科学会専門医教育施設
日本麻酔科学会麻酔科認定病院
日本口腔外科学会専門医制度認定研修施設
日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設
日本病理学会病理専門医研修登録施設
日本臨床細胞学会認定施設
日本救急医学会救急科専門医指定施設
日本がん治療認定医機構認定研修施設
日本臨床栄養代謝学会NST稼働施設
日本脊椎椎間板学会椎間板酵素注入療法実施可能施設
日本血液学会認定専門医研修認定施設
日本脾臓学会認定指導医制度指導施設
日本婦人科腫瘍学会専門医制度指定修練施設
ロボット手術認定研修施設
集中治療科専門医研修施設



人を育てる

良質な医療提供の礎となる医療スタッフの育成に
積極的に取り組んでいます。

研修医

臨床研修指定病院として
「2年後には当直に対する
不安がなくなる」ことを目
指して、臨床研修医を育成
しています。



看護専門学校

将来の地域医療の中
心的な担い手となる看
護師を育成するため、
当センター附属看護専
門学校を運営していま
す。



1 診療実績等の推移

内 訳		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
救急車受入れ件数		4,174件	4,284件	3,986件	4,183件
うち即入院患者数		2,528件	2,605件	2,488件	2,467件
手術件数(手術室使用)		6,381件	6,487件	6,518件	6,351件
うち全身麻酔件数		3,844件	4,235件	4,411件	4,468件
心カテ・DSA件数		1,704件	1,721件	1,710件	1,708件
紹介患者数		12,617人	13,443人	13,744人	13,863人
逆紹介患者数		10,193人	11,171人	11,706人	11,978人
入院	延患者数	171,831人	176,737人	178,176人	178,258人
	新規患者数	13,837人	14,787人	14,993人	14,728人
	在院日数	12.4日	12.0日	11.9日	12.1日
	診療単価	80,744円	84,320円	88,522円	91,401円
外来	延患者数	219,838人	222,026人	223,616人	221,059人
	新規患者数	24,368人	26,552人	26,837人	26,410人
	診療単価	19,575円	20,119円	21,166円	20,156円

※外来の新患数・延患者数・診療単価は人間ドックを除く

2 病院事業決算の推移 収益的収支

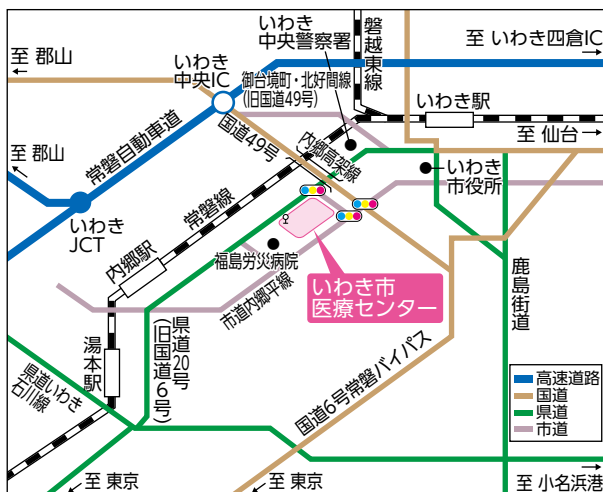
単位：億円

区 分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
病院事業収益	255.4	247.0	254.6	258.1
医業収益	187.0	199.2	210.9	209.1
入院収益	138.7	149.0	157.7	155.6
外来収益	43.0	44.7	47.3	47.9
その他医業収益	5.2	5.5	5.9	5.6
医業外収益	66.3	45.9	41.8	42.4
県支出金	26.4	6.1	1.3	4.7
他会計負担金	21.0	20.5	21.3	20.8
看護専門学校収益	1.6	1.6	1.6	1.7
特別利益	0.4	0.3	0.3	4.9
病院事業費用	233.1	238.2	259.2	269.3
医業費用	220.2	225.0	245.0	254.1
給与費	96.4	96.0	107.1	116.6
材料費	58.5	62.3	67.8	70.3
経費	31.2	31.3	32.6	34.0
減価償却費	27.0	27.0	30.1	25.8
資産減耗費	0.2	1.6	0.4	0.5
医業外費用	10.9	11.3	12.5	13.3
看護専門学校費用	1.8	1.8	1.8	1.8
特別損失	0.3	0.2	0.0	0.0
医業損益	△ 33.2	△ 25.8	△ 34.0	△ 45.0
経常損益	22.0	8.6	△ 4.9	△ 16.1
純損益	22.2	8.7	△ 4.6	△ 11.2

※単位未満を四捨五入しているため、合計等が合わない場合がある。



周辺マップ



交通アクセス

鉄道・バスでのご来院方法

- JRいわき駅
新常磐交通バス3番のりばから乗車し「医療センター」バス停下車
- JR内郷駅
県道20号線沿い「内郷駅入口」バス停からいわき駅方面行きバスに乗り「医療センター」バス停下車

車でのご来院方法

病院敷地内の駐車場をご利用ください。

収容台数 644台 (来院者用)

利用時間 24時間入出庫可

駐車料金

外来受診の方	無料	
外来受診以外の方	30分まで	無料
	30分を超えた場合	100円 (以後、1時間ごとに100円加算)



いわき市医療センター

Iwaki City Medical Center



いつでも
わくわく
まらまら
IWAKI

〒973-8555 福島県いわき市内郷御厩町久世原16番地
TEL 0246-26-3151(代) FAX 0246-26-2404(経営企画課)



[WEBサイト]

Webサイト <https://iwaki-city-medical-center.jp/>



[Facebook]



[Instagram]